

登別中学校 学校便り

清く明るくおおらかに

令和6年2月20日(火)発行

【学校教育目標】

知…すすんで学び 正しく判断する
徳…思いやりを持ち 厳しさに耐える
体…命を大切にし 心身を鍛える

「熊舞引継式」に向けて～伝統をつなぐ～

校長 毛利 憲 二

暦の上では立春が過ぎ、雪解けも少しずつ進み、長い冬もまもなく開けようとしています。1月15日に始まった三学期も早いもので残すところあとわずかとなり、三年生の高校入試も公立高校の一般入試のみとなりました。三年生全員の健闘と合格を心より願っております。

さて、先日17日に特色ある教育活動として本校が取り組んでいる地域伝統芸能「熊舞」の引継式を予定していましたが、インフルエンザの流行のため12月に引き続き二度目の延期と致しました。(このあとに1,2年生は学年末テスト、そして3年生は公立高校一般入試を控えており、万全を期すため「熊舞引継式」はすべての試験が終わった後の3月9日(土)へと延期。)

本校では生徒数減少に伴い、今年から2学年だけではなく1学年も加わった体制で「熊舞」に取り組んでいます。練習開始当初は舞いや太鼓、鐘、篠笛のどのパートもぎこちなさが目立ち、どうなることかと大変心配していましたが、三年生による指導や自分たちが伝統をしっかりと引き継ぐという責任感が随所に見られる練習を積み重ね、成長を実感できる仕上がりとなり、あとは引継式の本番を待つだけとなっていました。しかし、インフルエンザの流行には勝てず、大変残念ですが、楽しい本番はまた少し先となりました。今度こそ「熊舞引継式」が実施され、当日は下級生たちの「熊舞」演舞が、参観した三年生や保護者の皆様の心に響き、大きな拍手をいただけるような演舞となりますよう切に願っております。



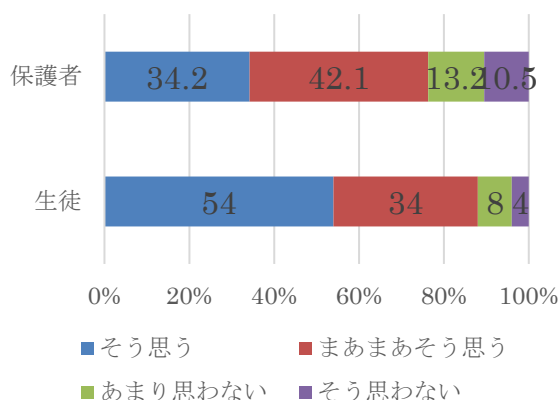
【登別地獄まつり 熊舞演舞】

理想とする「熊舞」への完成度はまだ道半ばではありますが、今年もまた「熊舞」が後輩たちへと引き継がれ、その集大成が夏の登別温泉地獄まつりへとつながっていきます。

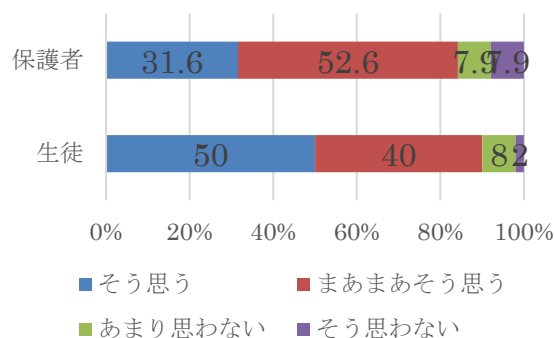
伝統をつなぐ。地域伝統芸能「熊舞」が今年もしっかりと引き継がれています。

学校評価アンケート結果より

保護者：お子様は、楽しく学校生活を送ることができていますか。
 生徒：あなたは、楽しく学校生活を送ることができていますか。



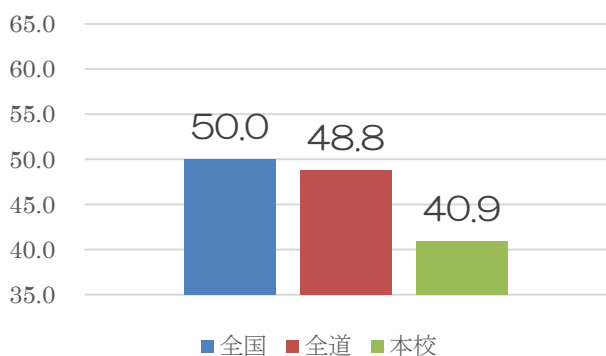
保護者：先生方は、いじめなどの人間関係のトラブルについてしっかりと指導していますか。
 生徒：先生方は、いじめなどの人間関係のトラブルについてしっかりと指導していますか。



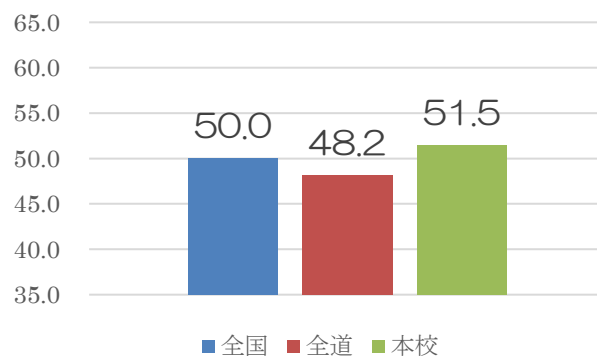
後期学校評価へのご協力、ありがとうございました。今月は学校生活に関する内容について記載いたします。多くの生徒が楽しく学校生活を送れたことが伺えますが、悩みや不安などで充実した学校生活を送ることができなかった生徒や、人間関係について、先生たちの援助が不足している生徒がいることが気がかりです。学級の枠を超えた日常的な教育相談の実施など、生徒の心の変化に寄り添い、充実した学校生活を送れるように努めてまいります。

全国体力・運動能力調査結果

体力合計得点（男子）



体力合計得点（女子）



中学2年生を対象とした全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果が公表されました。本校の結果としては、男子に全国平均や全道平均に届かない項目が多く、女子は一部の種目で全国平均を超える結果となりましたが、コロナ禍での運動制限の影響が伺えます。特に、上体おこしの数値が男女ともに低い結果となっています。体育や部活動の時間、委員会活動でも体力づくりを行いますが、ご家庭でも日常的な体力づくりへのご協力をお願いいたします。

イラスト